

ルクセンブルク経済・金融情勢（2014年6月前半）

1. 経済

- 2014年5月のインフレ率は年率1.0%（前月は0.8%）。（4日付統計局プレスリリース）
- ترام建設計画法案が国民議会にて4日に可決。本法案ではルクセンブルク市中央駅からキルシュベルグ地区（注：市街地の北東に位置する）の展示会会場であるルクスエキスポまで通じる7.5キロメートルの路線が建設される。なお、将来的な延線計画を含むと計16キロメートルの路線となる予定。（5日付ヴォルト紙電子版）
- Post Luxembourgグループ、2013年の収益は677.4百万ユーロ（前年比+0.1%）、純利益は60.1百万ユーロ（同▲2.07%）。（5日付ル・コティディアン紙）
- オランダの航空会社AIS Airlines、9月よりルクセンブルクブレーメン間にて週4便での就航を発表。（6日付ヴォルト紙）
- 在ルクセンブルク・トルコ商工会議所（Turkcham）が12日に設立。（13日付ル・コティディアン紙）
- 欧州委員会はアイルランド、オランダ及びルクセンブルクに対し、欧州の国により異なる税制を利用し納税額を低く抑えるという多国籍企業の税慣行に関する調査を開始。3カ国においてそれぞれアップル社、スターバックス社、及びFiat Finance and Trade社（注：伊自動車大手フィアットの金融子会社）の事例が調査対象となる。（11日付ヴォルト紙電子版）

2. 政府

- グラメーニャ財務相、アンドラ公国との二重課税防止条約に署名。（3日付財務省コミュニケ）
- ベテル首相（兼通信・メディア相）、4日にケレン（注：ルクセンブルク市の北西に位置するコミューン）所在のアニメ・映画スタジオを訪問。（5日付政府公報）
- ルクセンブルクのデジタル産業戦略となる「Digital Letzebuerg」、3日から4日にかけて開催された閣議にて採択。（5日付政府公報）
- シュナイダー経済相、13日にルクセンブルクにて開催のEU交通・通信・エネルギー担当相会合に出席。（13日付経済省コミュニケ）

※ 当国政府機関の公表資料や各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。